

製品名: CCT2 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM81043

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、サル、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	54kDa

抗原情報

遺伝子名	CCT2
別名	CCTB; 99D8.1; PRO1633; CCT-beta; MGC142074; MGC142076; TCP-1-beta
遺伝子 ID	10576.0
SwissProt ID	P78371
免疫原	大腸菌で発現したヒト CCT2 の精製された組み換え断片。

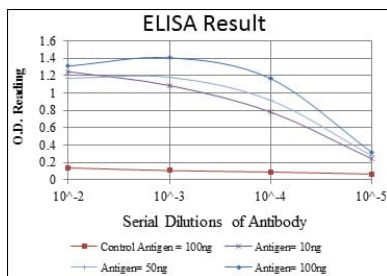
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、TCP1 リング複合体 (TRiC) としても知られるシャペロン含有 TCP1 複合体 (CCT) のメンバーである分子シャペロンです。この複合体は、それぞれ8種類の異なるタンパク質を含む2つの同一のリングが積み

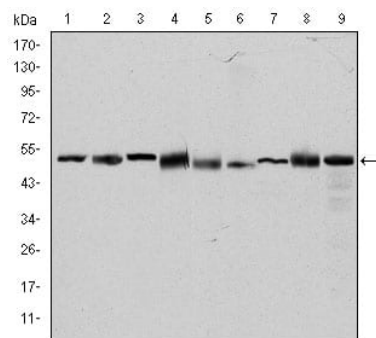
重なった構造をしています。折り畳まれていないポリペプチドは複合体の中央の空洞に入り、ATP 依存的に折り畳まれます。この複合体は、アクチンやチューブリンを含む様々なタンパク質を折り畳みます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つかっています。

研究分野

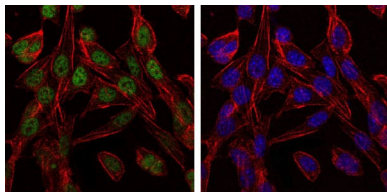
画像データ



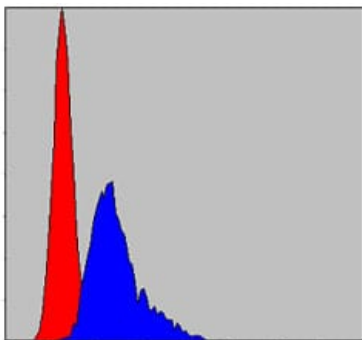
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



Hela (1) 、 MCF-7 (2) 、 Jurkat (3) 、 T47D (4) 、 K562 (5) 、 A431 (6) 、 NIH/3T3 (7) 、 PC-12 (8) 、 および Cos7 (9) 細胞溶解物に対する CCT2 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CCT2 マウス mAb (緑) を用いた 3T3-L1 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CCT2 マウス mAb (青) とネガティブ コントロール (赤) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。